

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		災害対策について 火災や地震、水害等の災害時に昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけると共に地域との協力体制を築いていることについて	消防訓練等に地域の皆さんに参加してもらう。	近所に防災訓練などのチラシを配る。	6 ヶ月
2		事業者と地域との付き合い 利用者が地域と繋がりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流していることについて	今まで以上に交流を深める為、敬老会やお祭りに参加していく。	参加する人数を増やしていく。	6 ヶ月
3		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて全ての職員は、応急手当や初期手当や初期対応の訓練を定期的に行い実践力を身に付けていることについて	常に入居者の状態を把握し急変時に対応できる知識をつける。	定期的にマニュアル内容を確認したり、カンファレンスで話し合いお互いの知識を共有する。	3 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。